



いなほ

～高めあい 助けあい 鍛えあい～

つくばみらい市立
谷和原中学校
学校だより ①
R8.4.18



令和8年度がスタートしました！

令和8年度、本校は217名の新入生を迎え、全校生徒607名が新しい学年・学級での一歩を力強く踏み出しました。校内に響く元気な挨拶や、新たな目標に目を輝かせる生徒たちの姿に、教職員一同身の引き締まる思いです。

本校の教育目標は、「高めあい 助けあい 鍛えあう 生徒の育成」です。予測困難な時代を生き抜くためには、一人だけの力ではなく、仲間と手を取り合い、共に成長し続ける強さが必要です。日々の学習や行事、部活動を通して、互いの良さを認め合い、時には切磋琢磨しながら、心身ともにたくましく成長してほしいと願っています。

そして、私たちが目指すのは、「すべての生徒の可能性を引き出す活力ある学校づくり」です。607名の個性が集まるこの学校で、私たちが大切にしたいのは、一人ひとりが「自分の良さ」を発揮できるチャンスをつくることです。失敗を恐れて何もしないより、まずはやってみる。もし転んでも、みんなで支え合い、また立ち上がればいい。そんな毎日の積み重ねが、生徒たちの確かな自信に繋がると信じています。全職員、心を一つにして取り組んでまいります。

学校は、生徒が主役となる舞台です。保護者の皆様におかれましては、本年度も本校の教育活動への変わらぬご理解と温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



始業式の代表生徒の抱負から(一部抜粋)

3年代表

これまで、自分の目標を達成するだけで精一杯でした。しかし、最高学年となった今は、自分一人の成長に留まるのではなく、自分の姿勢を通して、3年生全体を、そしてこの学校を引っ張っていける存在になりたいと考えています。また、谷和原中学校は、今年で閉校してしまいます。母校がなくなってしまうから何もしないのではなく、まずは自分が「自分に甘えずに努力する姿勢」を見せることで、周りの仲間にも勇気を与えて、学校全体のやる気へとつながると嬉しいです。一年間という限られた時間の中で、一年後、やり切ったと自分に自信をもち、全員で笑顔の卒業式を迎えられるよう、全力で駆け抜けたいと思います。

2年代表

勉強も、人間関係も、部活動も全てやらされるものではなく、「どのような姿勢で取り組むか」自分で選ぶものだと思います。私は自分の意志で選びます。この一年間で「どのような姿勢で取り組むのか」、そして「一年後どのような自分になっているか」を意識し、行動にうつすことで、必ず自分の成長につながると信じています。そして、一年後、自分を振り返ったときに、「やり切った」と思えるように、一日一日を大切に過ごしていきます。



第59回入学式が行われました

春の陽光が降り注ぐ中、第59回入学式を挙行了いたしました。真新しい制服に身を包んだ新入生は、緊張した面持ちながらも、呼名では一人ひとりが力強く、未来への希望に満ちた返事を聞かせてくれました。その真っすぐな瞳からは「これから頑張ろう」という決意が伝わり、会場は温かな拍手に包まれました。今日から始まる三年間、この新鮮な気持ちを大切に、仲間と共に一歩ずつ歩いていってほしいと願っています。

